

東京新聞
編集局

快拳

制作：5G 反対同盟



5G（電磁波）の危険性。 その事実を伝えた東京新聞の勇気

電磁波の危険性はかねてより知られてはいるが、あまり広まっていない。なぜならマスコミがそれについて決して触れないからだ。

携帯電話端末や電子レンジをはじめとする電磁波を発する機器や機械はすでに我々の暮らしに浸透している。それ故に市場原理・儲け第一に立脚した企業や官僚の政策が、電磁波に触れることのタブーとなった。

現在、普及に向かっていく 5G（ファイブジー）もまた例外ではない。5G の危険性についての具体的な内容はすでに、るいネットにも紹介されている。

- ・ 5G 導入をベルギーが見送り決定！
「市民はモルモットではない」環境相が断言
- ・ 5G 電波を使うと、マイクロ波による人体の制御が可能になる

Radiation concerns halt Brussels 5G development, for now

Monday, 01 April 2019 10:54



© Belga

Plans for a pilot project to provide high-speed 5G wireless internet in Brussels have been halted due to fears for the health of citizens, according to reports.

画像は「[The Brussels Times](#)」より引用

そして東京新聞が紙面でこの危険性について先日、記事を掲載した。マスコミにおいてタブー視されていた電磁波問題に風穴を開けた。

その内容について紹介したい。以下、こちらからの引用です。

東京新聞 2019年(平成31年)4月11日(木曜日) 11版 特

こちら特報部

総務省は10日、第5世代(5G)移動通信システムの電波を通信大手など4社に割り当てた。すでに米国と韓国ではサービスが開始されており、日本でも来年のサービス本格開始を見込む。動画配信などが高速化されるだけでなく、IoT(モノのインターネット)や自動運転などへの活用も期待されている。しかし、5Gの普及には従来よりも基地局を多数設置する必要があるとされ、電磁波による健康への影響を懸念する声が上がっている。(中山岳、石井紀代美)

次世代高速通信規格

通信速度



ソウル市内では、5Gのサービス開始に伴い、利用を呼び掛ける広告も目立つ＝AFP・時事

5Gは、これまで使われている電波と異なる高い周波数帯の電波を使う。どんな特長があるのか。どんなまずまず挙がるのは、普及し

2時間の映画
3秒でDL

メリットばかり?

(a N 次格ど四り 達どよ波性 時に当なの短も信 ほど分程 間の百実 り比て

5Gが“電磁波問題”として新聞記事に！ついにタブーを破った東京新聞！

ついにこの時が来た！“電磁波問題”は十数年にわたって新聞をはじめとする大手マスコミが決して触れてはならない“タブー”であった。

しかし、東京新聞が4月11日の朝刊で、ついにこのタブーを破った。昨年10月にスマートメーター問題を日本の新聞で初めて取り上げだした、スマートメーターの“発火の危険”から、問題は“電磁波の危険”に展開するかもしれないと漠然と期待していた。「こちら特報部」の記事には権力や大企業に忤度しない切れ味があったからだ。今どきの新聞としては考えられないほどの公正さと客観性と批判精神を感じたのだ。電磁波問題を避けて通るようには思えなかったからだ。

今回のこの「こちら特報部」の“電磁波問題としての5G(ファイブジー)”の報道じたいが“日本の新聞史上、特筆すべき事件”なのである。この事件を解説させていただこう。

問題の記事は、「こちら特報部」の見開きの構成である。

2019年(平成31年)4月11日(木曜日)

こちら特報部

潜む電磁波の影響

新たな健康被害懸念

海外では普及に「待った」の動きも

問題の発端

2019年(平成31年)4月11日(木曜日)

こちら特報部

次世代高速通信規格

通信速度 従来の100倍

自動運転や遭難対策にも期待

白抜きの「潜む電磁波の影響」という見出しがタテにあり、そして、それに呼応するかたちで「新たな健康被害懸念」という見出しがヨコから刺さっている。大きな活字の「電磁波」が新聞の見出しに現れたのは、17年ぶりである。

前回は→ 2002年「電磁波 健康に影響」

2002年の朝日新聞

2002年(平成14年)8月24日 土曜日

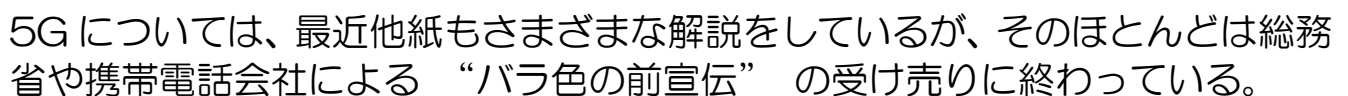
電磁波 健康に影響

超低周波 全国疫学調査で確認

小児白血病 磁界強くと発症率が倍増

低減策が課題など

記事の右半分を総務省や携帯電話会社による 5G の触れ込みの解説に充て、左側で批判的に吟味している。



3 総合3 14版 © 2019年(平成31年)4月11日(木) 享邦 三 発行 集刊 月刊

次世代高速通信 「5G」来春から

総務省、4社に割り当て

次世代の高速移動通信方式「5G」の本格的なサービスが、2020年春に始まることになった。21年春までには、全都道府県で展開されることになる。米韓など世界では5Gの導入が始まりつつあり、日本でも5G時代の幕が開ける。

▼経済面 中国製使わず
総務省が10日、5Gで使う周波数についてNTTドコモ、KDDI（au）、ソフトバンク、楽天の4社に割り当てることを決めた。総務省によると、サービスの開始時期はドコモ、KDDI、ソフトバンクが「20年春」や「20年3月」などとしている。楽天モバイルは「20年6月ごろ」となる。開始当初にサービスを提供する地区は明らかにしていない。具体的な料金

についても各社は開示していないが、現行の4Gの水準と大きく変わらない見通しだ。

総務省は割り当てに際して、大都市圏だけでなく地方での5G普及を重視する。審査基準を採用した。それに沿って各社は20年度末までに、電波のやりとりに必要な高度な基地局を全都道府県で整備する。

5Gは、通信速度が現行の4Gの数十倍という「超高速」、通信のタイムラグが1千分の1秒という「超低遅延」、1平方メートルあたり100万台の端末を接続できる「多数同時接続」という特徴を持つ。この特徴を生かし、過疎地での遠隔医療やあらゆるものがインターネットにつながるIoTなど、幅広い分野での活用が期待される。（徳島慎也）

5Gで使い道が広がる

規格	開始時期	最大通信速度	主な使い道
1G	1980年代	—	通話
2G	93年	0.01メガ	メール
3G	01年	0.06～150メガ	ホームページの閲覧
4G	15年	110メガ～1ギガ	画質のいい動画の閲覧
5G	20年春	10ギガ	自動運転や遠隔医療

臨場感のある映像体験

総務省の資料から。
通信速度の単位はbps。
1ギガ＝1千メガ

夢のように便利で快適な社会を約束する “いいことずくめの 5G”
 …… その “おかみと財界による大合唱” に対して、日本の大方のマスコミは結局、何ら批判的視点や懐疑的視点を持ち得ていないという情けなさである。

いっぽう、東京新聞は 5G 導入に伴う “さらに強くなる電磁波” について、さまざまな切り口で吟味しつつ、“実に常識的な懸念” を表明している。

2019年(平成31年)4月11日(木曜日)

こちら特報部

潜む電磁波の影響

便利さばかりが強調される5Gだが、海外では不安になるような事例も報告されている。

米国・カリフォルニア州サクラメントテレビ局は昨年五月、ある消防署の近くに5Gの基地局が設置されたところ、複数の消防士が頭痛や不眠、耳鳴などを訴えるようになったと報じた。消防士は別の要に勤務地が変わって症状が治まったという。また、オランダのハーグでも、駅前の基地局から試験的に5Gの電波を飛ばしたところ、二百人以上の民が嘔吐したり、木から落下したという事態が起きたという。

人などの生命に対する電磁波の影響については、東北大の本堂教授(物理学)は「一般論と断った上で、『生き物が目や何かを見られるのも体動かせるのも、神経が過敏的な刺激を受けることによって行われる。そのやりとりが乱されて体調が崩れる』と説明する。

事実、電波を受ける基地局を巡っては、建設業者と住民との間で紛糾になるケースも少なくない。

新たな健康被害懸念

5G以前の4Gと比べて、電波の周波数が高くなる。電波は、周波数が高くなればなるほど、飛び距離が短いため、よりきめ細かく基地局を設置する必要が。基地局が増えることで、健康被害は起きないのか。

宮城県仙台市では、近隣の住民が騒音や光害などの体調不良を訴え、二〇〇九年に地域の運用差し止めを求めて提訴した。しかし、「因果関係は認められない」として、住民側の敗訴に終わった。過去に同様の訴えが認められた例はないとされる。

そんな中、神奈川県鎌倉市は二〇一八年、健康被害を懸念する市民の求めに応じ、一帯の基地局を撤去し、同業者は事業者が健康被害の事前提出や、近隣住民への説明会を開くよう求めており、事業者が設置を諦めるケースもあるという。

現状では紛争の種となっている基地局だが、気になるところは、5Gが使った電波の周波数が高くなる点だ。周波数が高くなればなるほど、飛び距離が短いため、よりきめ細かく基地局を設置する必要が。基地局が増えることで、健康被害は起きないのか。

総務省は電磁波環境の整備を推進する「国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)」のガイドラインを参考に、周波数に対する防護指針に基づき、数値基準をきっちり守った上で運用しているとの説明はない。

話すが、これに対し、前出の本堂氏は「ICNIRPの基準は、これ以上ならはつきりと健康被害が認められる域」という懸念。これを守

総務省で開かれた電磁波環境整備委員会。携帯電話大手に5Gの周波数割り当てが決定した一〇日前

海外では普及に「待った」の動きも

総務省で開かれた電磁波環境整備委員会。携帯電話大手に5Gの周波数割り当てが決定した一〇日前

対し、独立した科学者が子どもや妊婦に対して「有害ではない」と保証するまで、5Gの普及停止の提議を提出し、科学的に証明されていない限り、周波数以下の電磁波でも、被曝によってもたないリスクなど、さまざまな懸念が出ることが知られており、「電磁波過敏症」と呼ばれている。こうした状況の人からの相談を多数受けている「電磁波問題市民研究会」の代表太田氏は「5Gのリスク評価をしない、利便性だけで進められている。電磁波過敏症の人にとっては、健康被害のリスクがある」と心配したうえで、「米国のカリフォルニア州では基地局の設置見合わせが相次いでいる。日本も立ち止まるべきだ」と訴える。

5Gが大きなメリットをもたらす分野があることは分かる。だが、個人のスマホで、様々な用途が求められる。5Gの普及により、電磁波による健康被害を防止する防衛的措置を講じるべきだ。消費者も、基地局が設置されてから電磁波過敏症と気づくのでは遅い。(典)

2019.4.11

そもそも2時間の映画1本をスマホにダウンロードするのにたった3秒しかかからないほどのパワーをもつ電磁波が、そのスマホを持つ人間の身体や脳に何の影響も与えないわけがないのだ。

何の影響もないように思っているのは、単に電磁波が目に見えないからだ。目に見えなければ安全ならば、放射線だって目に見えない。放射線も電磁波も同じ “電磁放射線” である。目に見える上っ面だけでの判断が今の日本人の常識になっているのではないか？

海外の事例は、特に有益である。

日本のようにマスコミが“電磁波問題”について固く沈黙している国は、先進諸国では他に例がないからだ。“電磁波問題”は欧米諸国のマスコミではしばしば話題に取り上げられている。あの NEWSWEEK でさえ、スマホの電磁波の危険性を取り上げているのだ。

電磁波問題とマスコミ (1) NEWSWEEK: スマホの電磁波でガンになる？



Do Cellphones Cause Cancer?



日本では、おかみ（総務省）と金持ち（大企業）に忖度する“卑屈なジャーナリズム”に国民もあまりに慣らされてしまっていないだろうか？

- 「便利になるんならいいんじゃないか」と安易に歓迎していないだろうか？
- ひとが電磁波を問題にすると、
「そんなに電磁波が嫌なら、無人島で暮らすしかないでしょ」
とっていないだろうか？
- 目に見えない電磁波を危険視すると、オカルト扱いしていないだろうか？
- 電磁波過敏症のひとを「気のせいじゃないの」とっていないだろうか？
- “目先の便利さや快適さ”ばかりを追求して、“潜在的で大規模な災厄”を直視することを避けていないか？

東京新聞のやっている、ジャーナリズムとして本来当たり前な、

“公正で中立的な報道、客観的で批判的な解説記事”は、政府や財界の太鼓持ちになり下がり、腐りきった新聞や週刊誌の中であって、実に新鮮に感じられてしまう。

週刊誌も “国民に知らせるべき緊急性のある本当に重要なテーマ” （電磁波問題、愛子様問題等々） は “障らぬ神に祟りなし” で一貫して避けながら、重要性のずっと低いテーマばかりを、さも最重要であるかのように書き立てている。結果的には、重要な問題の隠蔽に貢献しているということだ。

「新聞購読数の激減」とか「ネットで十分」とは言っても、“世の中の動きに対する判断の拠り所” として、やはり国民は “新聞という公器” に今でも期待しているところがあるのだ。

もちろん東京新聞とてすべてにおいて完璧というわけではない。非常に残念な記事もある。しかし、新聞にはまだまだできることがあることをはっきり示している。政府や財界の顔色を窺うばかりが能じゃない。

「新聞離れ」 が言われて久しいが、スマートメーター問題の記事以来、東京新聞には、“新聞というものの復活の可能性” を感じさせられる。こんなかたちで “新聞” が息を吹き返すとは夢にも思わなかった。



東京新聞は必然的に政府や財界から嫌われ、大口のスポンサーもいくつか失うことになるだろう。しかし、東京新聞は “ジャーナリストとしてのプライド” は失ってはいない。

日常的にマスコミの情報に観念支配されているという自覚は重要なステップ。その上で事実を追求し共認していくことが事実を確信に変え、社会を変えていく行動を起こす勇気をもたらしてくれる。

引用:「日本を守るのに右も左もない」

<http://u0u1.net/RRgx>